

大日本帝國政府

受接	昭和 年 月 日	第 號	案起 昭和八年七月二十日	濟裁決	一八七三	遺發	結完書 昭和 年 月 日	合帳
<p>外國人ニ對スル南發券ノ賣却ニ關スル件</p> <p>首題ノ件ニ付テハ本邦人以外ノ者ガ南方甲地域向爲替ノ買入ヲ爲ス場合ト歩調チ一ニスル建前ヨリ變ニ決裁ヲ經テ日本銀行ニ對シ本邦人以外ノ者ニ對スル南發券ノ賣却ニ付テハ戰前ノ換算率（買入ニ付テハ一對一）ヲ適用スヘキ旨口達シ置キタル結果南發券ノ賣買ニ付テ差損益ヲ生ズルコトトナレリ</p> <p>右差損益ハ外國通貨賣買ニ依リ生ズルモノナルヲ以テ爲替持高集中ニ於ケル特殊相場差金ト同様ニ處理セラルヘキ性質ノモノナル處理財局國庫課ノ見解ハ日本銀行ニ於ケル南發券ノ賣買ハ國庫金ヲ以テ處理セラレアル關係上右國庫金出納上ノ差損益トシテ處理セラルベキモノト爲シ居レ</p>								
<p>外資局長 爲替課長 爲替調</p>								

大日本帝國政府



大日本帝國政府

當局ノ見解ト理財局ノ見解トニハ其ノ間多少ノ差異ヲ存スルモ此ノ種  
差損益ガ國ニ直接歸屬スヘシトナス事ニ於テハ理財局ノ案ニ依ルモ支  
障ナキヲ以テ差當リ國庫金ヲ以テ處理セラルル間ハ特定通貨交換差増  
減整理手續ニ依ルコトトシ國庫金ニ依ル處理ヲ爲サバコトトナリタ  
ル場合持高集中ニ依リ特殊相場差金トシテ處理スルコトニ相成可然哉

(國定規格 5 一〇二ノ三七部)